

## 「南日本小学生バレーボール2021年大会に係る感染予防対策等について」

参加チームは「南日本小学生バレーボール2021年大会に係る新型コロナウイルス感染予防対策等について」に沿って、感染対策事項や会場のルールを遵守してください。

また、これを遵守できない場合は、参加の取り消しや途中退場などを求める場合もありますのでご了承ください。

- (1) 各チームの入場者（選手・ベンチスタッフ・応援者全て含む）は25名以内とします。
- (2) 各チーム、（公財）鹿児島市スポーツ振興協会のホームページから事前に『体調管理チェックシート』と『入場者名簿』及び『IDパス』をダウンロードして使用してください。
- (3) 入場予定者（選手・ベンチスタッフ・応援者全て含む）は2週間前から体調管理チェックシートを記入し、各自体調の把握に努めてください。  
また、大会当日にチーム毎に『入場者名簿』と入場者全員分の『体調管理チェックシート』を併せて受付で提出してください。
- (4) 館内への入場はIDパスを所持している者のみ許可します。  
（公財）鹿児島市スポーツ振興協会のホームページから事前に『IDパス』をダウンロードし、入力・カラーで印刷して、IDパスをカードケースに入れ、大会中は常時（試合中の選手は除く）首から下げて掲示してください。なお、選手・応援者のIDパスのナンバーと入場者名簿の通しNo.は必ず一致させてください。またカードケースは必ずチームで準備してください。
- (5) 大会会場への移動の際（車やフェリー等）も、密集・密閉・密接の3密を回避するよう努めてください。  
また、下記の事項に該当する場合は来場前に参加を見合わせてください。
  - (ア) 体調がよくない（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - (イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (ウ) 過去14日以内に感染流行地域への訪問、または当該地域在住者との濃厚接触がある場合
- (6) 手洗い・手指消毒を徹底し、試合中の選手以外は、常時マスクを着用してください。  
マスクはできるだけ不織布製品を使用してください。
- (7) 会場内の密を避けるため、試合が終了し、かつ審判の必要がないチームは随時退館してください。
- (8) 試合間を利用して換気を行いますので、ご協力をお願いします。
- (9) 会場に備え付けの冷水機等の使用については体調不良を除き原則禁止とし、飲用水は各チームで準備してください。

- (10)会場内での使用や立ち入りを許可された場所以外の使用は、一切禁止とします。
- (11)応援場所は指定しませんが、各チーム適当な距離を取り、感染防止に努めてください。
- (12)応援方法は拍手のみとし、声援・鳴り物等は禁止とします。また当該チームの試合のみ応援できます。試合終了後は、応援者は速やかに退館してください。
- (13)会場内（駐車場を含む敷地内）で昼食をとる際は、十分に間隔をとった状態で黙食する。
- (14)各チームで消毒液（アルコール等）を準備し、試合後や退館の際に使用した場所を必ず消毒してください。
- (15)チームにコロナウイルス感染者・濃厚接触者が判明した場合の対応については、以下の状況で判断してください。

**【選手・チームスタッフ個人への対応】**

<大会前>

① 大会前2週間以内に感染が判明した場合

「その後のPCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

ア その期間の当該選手、チームスタッフの出場は認めない。

イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。

② 大会前に濃厚接触者と認定された場合

「PCR検査において陰性が確実に確認され」かつ「保健所の指示により参加を認められる」ことが確認できなければ

ア その期間の当該選手、チームスタッフの出場は認めない。

イ エントリー選手の変更は、大会初日または復帰当日に行うことができる。

<大会当日>

③ 大会当日に発熱等の体調不良がみられる場合

ア その日の大会参加は認めない。試合の観戦や応援も認めない。

イ チームは保護者に連絡を取り速やかに帰宅させること。

<大会期間中>

④ 大会期間中に感染や濃厚接触が確認された場合

上記①、②を適用する。

※ 該当チームは、大会本部に確実に連絡すること。

大会本部は、保健所に報告し指示をあおぐ。また、会場や対戦相手にも情報を共有しその後の対応について、チーム責任者と協議し、対応の決定を行うこと。

<大会後>

⑤ 大会後に感染が判明した場合

ア 症状発現の前後2日間で最も感染させやすい時期という報告から、大会後においても感染が判明した場合は、該当チームは大会本部に確実に連絡すること。

イ 大会本部は、保健所に報告し指示をあおぐ。また、会場や対戦相手にも情報を共有し、チーム責任者は、学校に相談しその後の対応を協議すること。

チームへの対応

<上記の「個人への対応」の全対応項目と合わせた「チームへの対応」>

上記 ①、②を適用する。